

町内ではさまざまなスポーツが盛んに行われています。第3号となる今回は、バレー ボールを紹介します。

仲間とのつながり

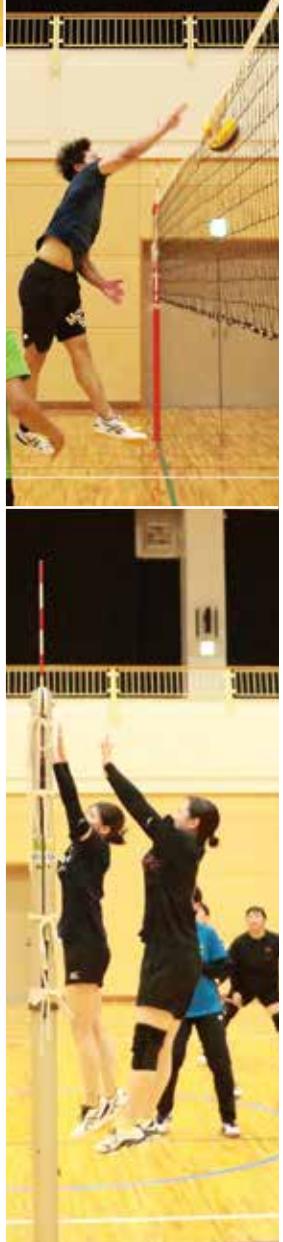
バレー ボールはテニスをヒントにして、バスケットのようにぶつかり合いのないスポーツとして誕生しました。テニスで地面に落ちる前にボールを打つ「ボレー」が名前の由来です。バレー ボールは世界でもっとも競技人口が多く、老若男女問わず楽しめるスポーツとして人気です。

長島町体育協会バレー ボール部は、男女ともに平成18年度から活動しています。女子バレー ボール部キャプテンの二階堂鮎さん（蔵之元）

は「きっかけは姉の影響」とバレー ボールを始めた理由を話します。
男子は20人、女子は18人で、

男子バレー ボール部キャプテンの小寄理央さん（赤崎）は「バレー ボールはつなごとが大事。つながったボールで点が取れた時はみんなで喜び、つながらなかつたら悔しがる。全員で気持ちを共有できる」とバレー ボールの魅力を話してくれました。

仲間とのつながりを大切に。思いやりのある長島町体育協会バレー ボール部が練習する音が、今日も体育館を行った後、アタック練習や



長島町体育協会バレー ボール部

[部員] 男子20人・女子18人
[練習] 毎週月・木曜日 午後8時～10時

問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎ (88) 6500

男子バレー ボール部



女子バレー ボール部

